



Jalux

幸せづくりのパートナー

The **50**th **JALUX**
REPORT

第2四半期(累計)事業報告
2010.04.01—2010.09.30



「空弁」から誕生した新プライベートブランド 「空パンー空港美食倶楽部ー」を羽田・ 成田空港のBLUE SKYにて限定販売!

2010年7月16日より、空港でおなじみの「空弁」から、新たな試みとして新プライベートブランド「空パンー空港美食倶楽部ー」を、空港ショップ「BLUE SKY」羽田・成田の2空港限定で販売しています。健康志向の高いビジネスマンや女性の皆さまのニーズにお応えした、新鮮素材のヘルシーなチルドサンドイッチとなっています。空港や機内でカフェ気分を味わってもらえるよう、上質さとコンパクトさを実現。種類も7種類と豊富にご用意し、空港を訪れる度に何度でも食べたいと思っただけのような商品を目指しました。羽田・成田空港をご利用の際はぜひご賞味ください。



羽田空港新国際線ターミナルに (ブルースカイ プレミアム) BLUE SKY PREMIUMがオープン!

2010年10月21日の羽田空港新国際線ターミナル開港に伴い、同ターミナル3階出発ロビー内に、新たに「和」をコンセプトとした空港ショップ「BLUE SKY PREMIUM (ブルースカイ プレミアム)」をオープンいたしました。日本の家屋をイメージさせる外観や、空間を優しく照らす和紙の照明によって、暖かみと上質さを持った、国内外のお客さまへ「日本」を感じていただける店舗となっています。取扱商品についても、「Japanブランド」にこだわった商品を数多くご用意しています。海外へのお土産等のお買い求めにぜひお立ち寄りください。



JALUX 保険サービス 保険代理店BPO 事業を 本格的に展開!

JALUXが100%出資しているJALUX 保険サービス(以下、JLX HS)では、昨今のお客さまの保険加入機会の拡大に伴い、保険代理店が協力・連携し、個人分野に特化した保険事務サポートセンター「保険代理店BPO (Business Process Outsourcing) 事業」を開始しました。これまで培ってきた保険募集ノウハウを活用し、他社から

のバックオフィス機能の業務受託やコンタクトセンターを活用した共同募集等、多様なサービスによって事務効率化とコストの最適化をサポートし、「選ばれる保険代理店」を実現していきます。

> URL: <http://jaluxhs.com/>



ご挨拶

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期におけるわが国の経済は、アジア諸国の景気回復を受けて、一部の産業においては企業収益の改善や設備投資の増加傾向があったものの、急激な円高の進行や継続的なデフレ傾向、また個人消費低迷などが影響し、先行き不透明感が拭えない厳しい経営環境が続きました。

このような環境の下、当社グループの事業概況といたしましては、「航空関連事業」・「メディア・ライフサービス事業」において、低採算事業からの撤退や一部取引形態の変更等の影響もあり、売上高は前年を下回りましたが、昨年度より実施している事業構造改革が奏功し、利益面では前年を上回る実績をおさめました。「リテール事業」・「フーズ・ビバレッジ事業」においては、農水産関連事業が引き続き好調に推移したことに加え、通販をはじめとしたリテール事業についても収益の改善が図られ、売上高・利益ともに前年実績を上回りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47,238百万円となりました。損益面では、収益・コストの徹底管理に取り組んだ結果、営業利益776百万円、経常利益743百万円、純利益431百万円となりました。



代表取締役社長 横尾 昭信

Akinobu Yokoo

◆ 通期業績の見通し

通期業績の見通しといたしましては、当第2四半期累計期間は前年同期比減収・増益となり、期初予想を概ね上回る結果となりましたが、一方で下期以降においては急激な円高が進行するなど、当社を取り巻く事業環境の変化が予想されることもあって、売上高99,500百万円、営業利益1,300百万円、経常利益1,100百万円、当期純利益は300百万円となる見込みです。また、2011年3月期期末配当予想につきましては、現時点においても未定とさせていただきます。

JALUXグループ一丸となって今期における業績の確実な回復と成長を実現してまいり所存ですので、株主の皆さまにおかれましては変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Q 社長就任から現在までを振り返ってみていかがですか？

A 本年6月に代表取締役社長に就任して以来、昨年度より実施している事業構造改革の下、今期収益改善に向けて全社一丸となって全力で取り組んでまいりました。固定費を中心に抜本的な事業コストの見直しによる「**企業体質の強化**」、当社グループの強みを活かせる事業分野に経営資源を集中投下する「**重点事業の強化**」の二つを改革の基本骨子として、さまざまな施策を実施し、今上期においては、黒字を確保することが

できました。しかし、こうした構造改革に「**終わり**」はなく、事業状況に応じて、絶えず一番効率的な経営を目指し、引き続き緊張感を持って、企業体質を維持・向上させ続けなければなりません。今後の当社グループのさらなる発展のためにも、変化を恐れずに大局的な視点をもって社員をリードしていくことが、社長である私の務めであると考えています。

Q 上期業績および下期以降の取り組みについてどのように考えていますか？

A 今上期の業績改善は大幅なコストカットによるところが多く、決して楽観視していただける状況ではないと認識しています。また下期以降についても、急激な円高や消費マインドの低迷など、当社グループを取り巻く事業環境には多くの不透明な要素が混在しています。下期以降は、「**JALUXならではの強み**」を改めて認識



空港ショップ「BLUE SKY」



2010年秋創刊の通販カタログ「NOMADITA (ノマディータ)」

するとともに、こうした環境下においても、その「強み」を活かせる事業分野に経営資源を集中させ、さらなる成長・発展へ向けた事業基盤づくりを推進してまいりたいと考えています。

現在、各事業分野における**事業ビジョン**を描くことで、当社の将来像をより明確にすべく、社内で徹底議論しています。



空港免税店「JAL-DFS」

今後、顧客ターゲットをさらに明確化した**商品開発**や**ブランド構築**に積極的に取り組み、また新たなビジネスモデルとして構築した保険代理店**BPO事業**(P1 TOPICSご参照)のさらなる拡大など、着実な成果が期待できる事業を推進してまいります。



Q 今後の成長の方向性や、それを実現させるJALUXの「強み」についてはどのようにお考えですか？

A 「航空関連事業」・「メディア・ライフサービス事業」は、創業以来培ってきた航空・空港マーケットにおけるノウハウを強みに、今後アジアを中心に海外市場展開へと視野を広げ、ビジネスチャンスを見出すことは可能であると感じています。「リテール事業」・「フーズ・ビバレッジ事業」について、農水産物卸事業では**独自の**



水産物加工の様子



ビジネスモデルを構築しており、原産地からの仕入れ、加工、販売までを一環して当社が手がけることで、他社には真似することのできない優位性を持って取り組んでおり、ここ数年成長著しい事業です。また、通販や空港店舗など、ユニークなリテールチャンネルを有することで、これまでの全国の優良メーカー・サプライヤーの方々との幅広いネットワークを強みに、付加価値の高い商品を提供しています。今後、こうしたリテールの国内事業基盤を強化し、さらにはそうしたネットワークを活かし、「日本の優れたものを海外へ」をひとつのミッションに海外市場へ展開するということも考えています。

日本ならではの優れた商品やサービスを海外で提供していくことで、世界に貢献してまいりたいとも考えています。現在、香港では、日本の有名ブランド米を輸入し現地にて精米したてのお米をお届けするビジネス、

バンコクにおいては、日本の外食事業会社とのフランチャイズ契約によるレストラン事業を展開し、また航空機部品分野では、日本の優れた技術を持つ中小メーカーと協力して、海外航空産業マーケットへ参入するなど、日本の強みを活かした事業へ積極的に取り組んでいます。

今後、しっかりとした「JALUXならではの価値」を発揮することができるになれば、さらに魅力的な企業になると考えています。



バンコク「夢見屋」、その他「ばくだん屋」「井井亭」を展開



精米機

Q

最後に株主の皆さまへメッセージをお願いします。

A

今上期は昨年度来の事業構造改革が奏功し、本年4月に公表いたしました連結業績予想を概ね超える業績となりました。今後、下期においては、次なるステージへの飛躍に向け、成長性と安定性を両立していけるような基盤をつくってまいりたいと思います。また、JALUXグループは2012年3月に創立50周年を

迎えますが、「幸せづくりのパートナー」の企業理念の下、よりクオリティの高い付加価値の提供を通じて、社会に貢献してまいりたいと考えています。株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

業績の概況(要旨)

※単位:百万円、単位未満切り捨て

決算総括

連結業績	当第2四半期 2010年4月1日～ 2010年9月30日まで	前第2四半期 2009年4月1日～ 2009年9月30日まで
売上高	47,238	51,017
営業利益又は営業損失(△)	776	△169
経常利益又は経常損失(△)	743	△277
四半期純利益又は四半期純損失(△)	431	△204

	当第2四半期 2010年9月30日現在	前 期 2010年3月31日現在
総資産	38,037	43,439
純資産	14,094	13,823

事業のセグメント情報 (2010年4月1日～2010年9月30日)

	売上総利益	前年同期比
航空関連事業	1,337	91%
メディア・ライフサービス事業	1,445	103%
リテール事業	6,739	94%
フーズ・ビバレッジ事業	1,098	108%

各事業の主な商品および販売形態

- 航空関連事業 航空機、航空機部品、機械・設備、調達サービス
- メディア・ライフサービス事業 印刷メディア、保険事業、不動産事業、プロパティマネジメント
- リテール事業 免税品、ブランド/ファッション、通信販売、地域名産・特産品、飲食・レストラン、店舗、贈答用食品
- フーズ・ビバレッジ事業 農産物、水産物、加工食品、ワイン

※2011年3月期よりセグメント区分を変更したため、前年同期比は組替後の数値を記載しています。



航空関連事業では、航空機部品販売の伸び悩みに加え、低採算事業からの撤退および中古航空機の販売における取引形態の変更の影響により、売上高では前年実績を下回りました。利益面では、客室関連事業においては低採算事業からの撤退等が奏功し、収益力の向上が図られたこともあり、前年実績を上回る結果となり、セグメント合計では、減収・増益となりました。



印刷メディア関連では、法人需要の減退が影響し、法人向け広告プロモーション事業の売上が伸び悩んだものの、保険事業において収益面は堅調に推移し、また不動産事業では堅実な収益構造を反映し、底堅く利益を積み上げたことなどにより、セグメント合計では減収・増益となりました。



第1四半期より新規取引を開始した贈答用食品事業が増収に寄るとともに、ブランド・免税品関連では、各ブランド品の国内免税店向け卸売事業が順調に推移し、売上高は前年並みの実績をおさめました。また空港店舗事業においては、収益管理の徹底化を目的に、本年7月より事業の運営主体を子会社へ移管することにより、効率性向上を試みるなど、セグメント合計では減収・増益となりました。



農水産関連では、生鮮青果物や冷凍水産物の輸入販売においては、高付加価値の商材が顧客の支持を得て、引き続き好調な実績をおさめたことに加えて、ワイン事業においても、底堅い実績を収めたことなどにより、セグメント合計では増収・増益となりました。

第2四半期(累計)連結財務諸表(要旨)

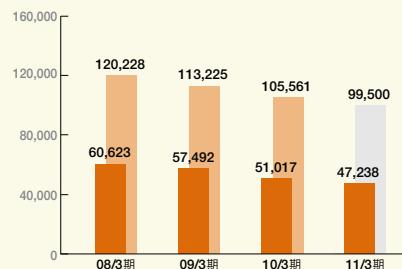
※単位:百万円、単位未満切り捨て

●四半期連結貸借対照表

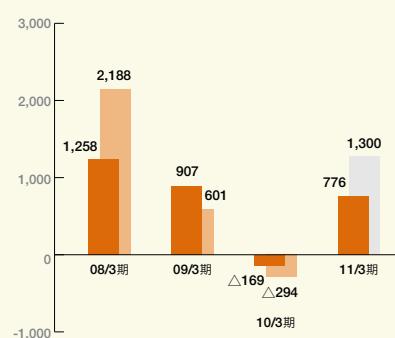
	当第2四半期	前 期
	2010年9月30日現在	2010年3月31日現在
資産の部		
流動資産	22,981	28,411
現金及び預金	4,543	8,143
受取手形及び売掛金	8,484	9,732
有価証券	1,000	-
たな卸資産	5,491	6,345
その他	3,524	4,251
貸倒引当金	△62	△60
固定資産	15,056	15,027
有形固定資産	8,429	8,088
建物及び構築物	4,322	3,573
その他	4,106	4,514
無形固定資産	1,166	1,364
投資その他の資産	5,460	5,574
資産合計	38,037	43,439

	当第2四半期	前 期
	2010年9月30日現在	2010年3月31日現在
負債の部		
流動負債	16,787	21,603
支払手形及び買掛金	9,117	9,677
短期借入金	2,621	7,131
未払法人税等	344	92
未払費用	2,146	2,092
その他	2,557	2,609
固定負債	7,154	8,011
長期借入金	6,104	6,854
退職給付引当金	247	186
役員退職慰労引当金	24	92
その他	778	878
負債合計	23,942	29,615
純資産の部		
株主資本	13,615	13,163
資本金	2,558	2,558
資本剰余金	711	711
利益剰余金	10,421	9,991
自己株式	△75	△97
評価・換算差額等	△650	△555
その他有価証券評価差額金	2	△1
繰延ヘッジ損益	△23	2
為替換算調整勘定	△628	△556
新株予約権	8	21
少数株主持分	1,121	1,193
純資産合計	14,094	13,823
負債純資産合計	38,037	43,439

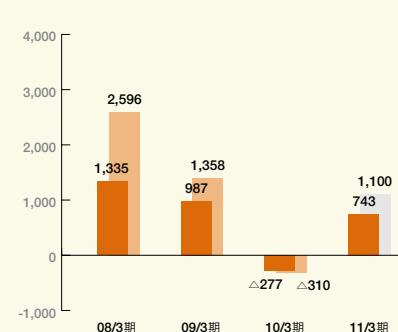
●売上高



●営業利益



●経常利益



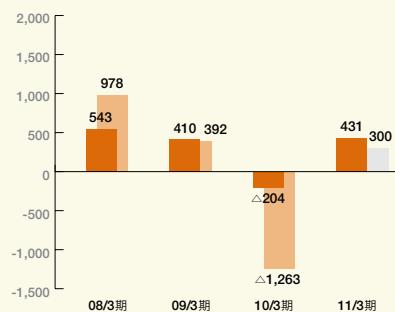
● 四半期連結損益計算書

	当第2四半期 2010年4月1日～ 2010年9月30日まで	前第2四半期 2009年4月1日～ 2009年9月30日まで
売上高	47,238	51,017
売上原価	36,665	39,950
売上総利益	10,572	11,066
販売費及び一般管理費	9,796	11,235
営業利益又は営業損失(△)	776	△169
営業外収益	171	94
営業外費用	203	202
経常利益又は経常損失(△)	743	△277
特別利益	82	111
特別損失	24	36
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	801	△202
法人税等	383	△4
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△12	7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	431	△204

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第2四半期 2010年4月1日～ 2010年9月30日まで	前第2四半期 2009年4月1日～ 2009年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,354	259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△670	△937
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,263	1,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	12
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△2,603	557
現金及び現金同等物の期首残高	8,139	6,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,535	6,648

● 純利益



● 1株当たり純利益(円)



■ グラフの色の濃い部分は第2四半期(累計)業績を表します。
 ■ 2011年3月期(通期)は予想値です。

将来の計画に関する記載は、現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績はさまざまな要因により計画と異なる場合があります。

株式情報 / 会社概要

(2010年9月30日現在)

● 株式情報

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式総数	12,775,000株
株主数	11,981名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	出資比率
双日株式会社	3,832	30.0%
株式会社日本航空	2,727	21.4%
東京海上日動火災保険株式会社	455	3.6%
ニッセイ同和損害保険株式会社	392	3.1%
三井住友海上火災保険株式会社	252	2.0%
あいおい損害保険株式会社	189	1.5%
株式会社損害保険ジャパン	189	1.5%
空港施設株式会社	168	1.3%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	117	0.9%
JALUX社員持株会	115	0.9%

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	3月31日(定時株主総会・期末配当金)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先・郵送先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都江東区東砂7丁目10番11号 ☎0120-232-711
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、住所変更などの各種お手続きにつきましては、原則として口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 会社概要

商号	株式会社 JALUX (ジャルックス) 【英文名 JALUX Inc. 】
証券コード	2729 (東証1部)
設立	1962年(昭和37年)3月28日
資本金	25億5,855万円
従業員数	1,735名(連結子会社1,177名を含む)
国内空港店	24空港92店舗
国内関連企業	(株) JALUXエアポート(空港店舗運営業務)※ (株) JAL-DFS(免税品販売)※ (株) JALUXライフデザイン(介護事業) (株) JALUX保険サービス(保険事業)※ (株)主婦の友ダイレクト(通販事業)※
海外関連企業	JALUX AMERICAS, Inc. (ロサンゼルス)※ JALUX EUROPE Ltd. (ロンドン)※ JALUX ASIA Ltd. (バンコク)※ JALUX HONG KONG Co., Ltd. (香港)※ JALUX SHANGHAI Co., Ltd. (上海)※ JALUX HAWAII, Inc. (ホノルル)

※連結子会社

● 役員

代表取締役社長	横尾 昭 信
代表取締役 副社長執行役員	高橋 淑 夫
取締役 常務執行役員	正田 克 彦
取締役 常務執行役員	平井 淳
取締役(社外)	寺西 清 一
取締役(社外)	菊山 英 樹
監査役	安孫子 正 行
監査役(社外)	奥山 寛 二
監査役(社外)	岩井 幸 司
執行役員	寺本 久 男
執行役員	渡辺 耕 士
執行役員	曾我 英 俊



【社会貢献型株主優待制度のご案内】

当社は、2008年11月より現在の株主優待商品券を活用した社会貢献型株主優待制度を実施しております。同制度は、当社からの拠出金ならびに当社社員からの寄付に加え、株主の皆さまも株主優待商品券をご活用いただくことにより、当社を通じて社会貢献活動にご参加いただけるものです。

当社では毎年基準日において、100株以上保有している株主名簿記載の株主の皆さまに対して株主優待商品券を進呈いたしておりますが、同制度の趣旨にご賛同いただいた株主さまから株主優待商品券の一部をご返送いただき、当社がその株主優待商品券相当額を一括して

JALUX名義で環境保護団体や社会福祉団体など※へ寄付させていただきます。

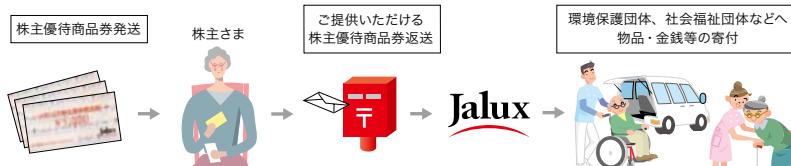
同制度は株主さまの自由なご意志により運営する制度でございますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。

なお、同制度導入による株主優待商品券の発行枚数などの変更はございません。

※寄付先および内容につきましては、CSR活動を主管とする組織において検討のうえ、結果は、JALUX REPORTにてご報告させていただきます予定です。

実施方法

社会貢献型株主優待制度の趣旨にご賛同いただける株主さまは、ご提供いただける株主優待商品券を、商品券発送時に同封しております送付書とともに返送用封筒(社会貢献型株主優待制度専用)に封入の上、ご返送ください。



株主優待

株主優待について

毎年基準日において、100株以上所有の株主名簿記載の株主の皆さまに、次の通りJALUX株主優待商品券を進呈いたします。

株数	商品券枚数		年間優待額
	3月末	9月末	
100株以上 (500株未満)	2枚	2枚	4,000円
500株以上 (2,000株未満)	4枚	4枚	8,000円
2,000株以上 (4,000株未満)	7枚	7枚	14,000円
4,000株以上 (6,000株未満)	10枚	10枚	20,000円
6,000株以上 (10,000株未満)	12枚	12枚	24,000円
10,000株以上	14枚	14枚	28,000円

優待内容

JALUX通信販売カタログおよび空港ショップ、空港免税店でのお買い物において、1枚につき1,000円分の商品券としてご利用いただけます。(1年間有効)

適用対象

株主優待商品券は、通販カタログ『JAL World Shopping Club』、空港ショップ『BLUE SKY』、空港免税店『JAL-DFS』でご利用いただけます。

※インターネット通販、機内販売、「JAL PLAZA (東京・有楽町/大阪)」、「NAA&JAL-DFS (成田空港第1ターミナル)」等ではご利用できませんので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

カタログ通販で使えます！

JAL World Shopping Club

[ジャル・ワールド・ショッピングクラブ]



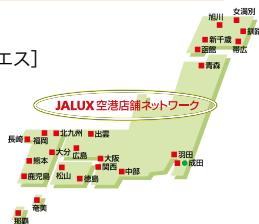
空港内の店舗で使えます！

■BLUE SKY

[ブルースカイ]

●JAL-DFS

[ジャル・ディーエフエス]



※店舗は出退店により変動する場合がございます。





JALUX 通信販売
オススメ商品!

通信販売部で扱っている、素材や機能など
細部にまでこだわったJALUXオリジナル商品をご紹介します。

お問い合わせ先
お申込みフリーダイヤル
TEL : 0120-25-39-22
(9 : 30 ~ 17 : 30)

JALUX
オリジナル

ワイシャツケース (ネックポーチ2個付き)



オレンジ



グレー

価格 (税込)

4,980円 (税込)

カラー

ブラック、オレンジ、グレー

出張や旅行の際に、鞆に入れて持ち歩いてもワイシャツの型崩れをしっかりと防げる、JALUXオリジナルの新発想ワイシャツケースです。ネクタイや靴下、ハンカチなどを収納できる付属の丸型ネックポーチが、シャツのネックにすっぽり収まり襟元のシルエットをキープします。ポーチにはカフスがさせる穴もあり、細部の設計までこだわりました。

また、ワイシャツをセットするX型ゴムバンドが付いたボードは、シャツを互い違いに収納できるので、**2枚重ねてしまう際も型崩れの心配がありません。**出張先や旅行先でもしゅんとした襟元でいたい男性にJALUXが自信を持ってオススメする商品です。

JALUX
オリジナル

マルチスタイル レザーバッグ



ブラック

多彩な表情を
楽しめます!

ブラウン

価格 (税込)

29,400円 (税込)

カラー

ブラック、ブラウン

生地を折り返したり、ハンドルやショルダーストラップの位置を付け替えることで、何通りもの多彩な表情やスタイルをお楽しみいただける、JALUXオリジナルのレザーバッグです。牛革をディア(鹿)調のとても柔らかいレザーに仕上げ、巾着のように開口部分を絞ったり、くったりと折り返したり、その日の気分やコーディネートに合わせて自在にアレンジいただけます。

また、ゴールドの裏地の光沢が高級感を醸し出すとともに、デザインのアクセントとしても際立ちます。A4ファイルの書類も収納できる、ゆとりのある作りは普通の用途にも大変便利です。さまざまなコーディネートを楽しみたい女性にオススメの商品です。

上記商品は「JAL World Shopping Club」に同封されている「FLIGHT SHOP」に掲載されています。

株式会社 JALUX

(東証1部：銘柄コード2729)

〒140-0002 東京都品川区東品川3-32-42

TEL 03-6367-8822

www.jalux.com